



【生涯学習を楽しむ】

藤本 純一

最近「生涯学習」という言葉がどこでも聞かれ、誰でもいつでも、気軽に簡単に学ぶことができる環境になりました。私は「生涯学習」について特別に難しく考えず定義づけもなく、趣味の延長上で知識や心の向上にと楽しんでいきます。ここ数か月前から、NHKの番組で『文明の道』と題してアフガニスタン・ギリシャ・ローマ・トルコ・バグダット・エルサレム・エジプトなどの西洋文化や歴史、民族などを放映して毎回ビデオ録画をしておき、後でゆっくりと見直し楽しんでいきます。

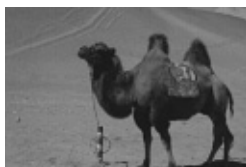
まずは、自分の趣味や興味のあるジャンルやこれから勉強したい方面から入り、それらについて学ぶ機会は結構あるものです。間口は非常に広く、門をたたけば自由に入ることが出来、そこからの新しい世界は無限に広がり「生涯学習」の奥へと進むことが出来ます。

23年前にNHK特別番組『シルクロード』は見る人に未知の世界へと誘い、ロマンと感動を与えてくれ長安から遥かローマへと悠久の旅へと楽しませてくれました。今回懐かしのシルクロードが12夜にわたり放映され、私も毎回ビデオに収録し、時々地図や資料を見ながら勉強しています。先ずは喜多郎の絲綢之路の音楽が流れ、砂漠をラクダの隊商と共に旅が始まり、ゆっくりとしたナレーションは時空を超え遙かシルクロードへの旅へと誘ってくれ、もう気持ちはすでにラクダに乗って中国内陸部へと旅しているようでした。

歴史、文化、民族、地理と大変学ぶところが多く、一度はまったたらもう病み付きになるほど奥が深く不思議な魅力があります。私もたまたま中国に行く機会がありシルクロードの玄関である西安から敦煌、ウルムチ方面に行ってきました。行く所々で感動する場面に遭遇し、今でもその時の光景は脳裏から離れません。この旅では幾多の民族と出会い、特にウイグル族の人たちの心の温かさを感じ、歴史や文化に触れ数多くの体験をし勉強になりました。

去る10月22日から週1回で計5回大月短期大学の公開講座「文化人類学の視点から・異文化を学ぶ」と題して「韓国・朝鮮文化」「中国・台湾文化」「アメリカ文化」「ドイツ文化」「エスキモー文化」を学ぶことが出来ました。知っているようで知らない外国の文化を皆、興味深く勉強し、毎回多くの質問があり楽しく学ぶことが出来ました。今回の講座は、都留からも数人の参加がありました。今回で35人でした。最終日、私は外国の異文化をもっと知りたいので引き続きこの様な講座が開催されるようリクエストをしました。

これからも、身近で簡単なことから先ずは門をたたき「生涯学習」を楽しみながら続けていこうと思っています。



【野草観察】

野草観察のためには、当然のことですが植物のたくさんある森の中を歩くのが最も良い方法です。植物のことなど何も知らなくても、五感を使って森を感じる事が一番の体験といえるでしょう。しかしながら、いきなりの山歩きは危険な上に、その良さが分からないかも知れません。ある程度の経験と知識があったほうが、安全でより楽しい体験ができるでしょう。

森や林での観察の前に、身近な公園や草原などに出かけて、道ばたに咲いている野草に目を向けてみましょう。早春から春の盛りがいいかも知れません。

タンポポやスミレは知っている人が多いと思いますが、スミレにはいくつもの種類があることや、タンポポもセイヨウタンポポとニホンタンポポのあることは意外と知られていません。

また、春の七草も名前はいえても実際の花を知っている人は少ないでしょう。

野草は花の色で探すのも楽しいものです。小さい青い花がオオイヌノフグリ、赤紫色はヒメオドリコソウ、ホトケノザ、黄色はジシバリ、目立たない白い花はナズナ、ハコベあげればきりがないほどに、可憐な野草があちこちに咲いています。

季節を変えて観察し、スケッチなどしてみると、花だけでも色、形、大きさにいろいろ違いがあることに気がつくでしょう。

生活環境から自然が減りつつあるなか、野草観察などの自然観察は、生物とふれあえる貴重な体験です。体験を通して改めて自然とのかかわり方を考えてみてはいかがでしょうか。

(農林漁業体験ガイドより)

